



学校をしあわせに

校長 新井 晶子

本校の教育目標は「やさしくなる しあわせになる」です。杉二小の子供たちが人との出会いやかかわり、さまざまな体験や学びとともに地域の中でそだっていき、かけがえのない「自分」として成長していきます。それらを踏まえ、「自分」と「他者」、「学校・地域」を大切にするやさしさをモットーに、心も身体も「しあわせ」を希求する学校を目指していきます。1年間にわたる子どもたちの健やかな成長につなげていくように、本年度は以下のことに重点を置いて 教育活動を実施していく予定です。

本校では教育調査、児童の意識調査、学校関係者評価からいただいた意見を踏まえ、教育目標「やさしくなる しあわせになる」を実現していきます。

○児童が学ぶ楽しさや人とかかわる喜びを得られる学校

児童一人一人の特性や興味関心に応じてデジタルとリアルを融合した学習者中心の学びを保障していきます。また、「挨拶」と「温かい言葉」をとおした規範意識の醸成を図っていきます。様々な場面で「ボランティア」を行い、自分が社会の中で「役立っている」という自己有用感をより向上していきます。

○地域・保護者と学校が共に児童を育てる学校

今、学校の教育活動は教員だけで担える状況ではありません。慢性的な教員不足、支援を必要とする児童の増加等、確立されてきた学校制度の仕組みそのものを揺るがす事態となっています。また学校の中での出会いではなく、地域でのかかわり、様々な体験はこれからの社会を生きる児童にとって不可欠です。学校運営協議会をよりよい学校づくりの会議の場として位置付け、学校支援本部の地域コーディネーターによる体験型学習、保護者ボランティア(S4)による授業支援など地域と教職員との連携・協働体制をより強固にしていきます。

○教職員が学びを支援する伴走者として成長できる学校

昨年度から継続したチーム担任制を改善していきます。配慮を要する児童への対応、安心・安全な学校生活のためベテラン教員の経験値と若手のフレッシュな価値観の化学反応を試み、教員相互で様々な対応を協力しながら、児童と共に成長する教師集団を育成します。

今年度もどうぞよろしくお願いします